

「(仮称)藍彩子どもの遊び場」

1

## 計画・設計編ニュース

2018年9月発行

問い合わせ：広川町建設課 0943-32-1157



計画・設計の流れ		
WS1	7/26	(遊び場のコンセプト等)
WS2	8/28	対象地の日常利用イメージづくり
WS3	9/21	施設配置の検討
WS4	11月	基本プランの確認
WS5	12月	実施計画案の報告
WS6	翌2月	(運営計画のみ)

計画・設計のプログラム
1. 昨年度 WS の振り返り
2. 決定事項の確認 ・ 整備対象地の説明 ・ 対象年齢
3. 整備対象地のコンセプト・特徴の確認
4. 日常利用イメージづくり ・ 昨年度アイデアの棚卸し ・ 遊び場での過ごし方

8月28日の「第2回チルドレンズパークワークショップ」で計画・設計の経過共有を行い、整備対象地や対象年齢についての説明の後、昨年度WSによるアイデアの棚卸しと日常での利用イメージづくりを行いました。

### ■ 整備対象地の説明

- ・ 藍彩市場の南西側広場(右図：赤線で囲んだ範囲)が、本年度の整備対象地。
- ・ トイレは藍彩市場横(右図：水色)を使用し、本整備対象地には新たに設置しない。
- ・ 藍彩市場の他、カフェ(里カフェまち子のおやつ)やステージ、グリーントパークが隣接しているため、相互利用が可能。
- ・ 対象地の奥を駐車場とするため、園内道路ができる。また、遊び場とカフェの間に町道があり、トイレ等を利用するには道路を横断する必要がある。



### ■ “(仮称)藍彩子どもの遊び場”のコンセプト・特徴

◇ 子どもの対象年齢は、**未就学児**とします。

- ・ 若い世代の子育て環境へのニーズに対応したい。
- ・ 小学生が遊ぶには、やや手狭。また、小学生との遊び場の混在は安全上避けた方が良い。

◇ 普通の公園ではできない遊び方ができる場所。

- ・ ①日常利用はリスクが小さい遊びで生きる力の基礎づくり
- ・ ②開放利用(遊びボックス)や③イベント(ヒロチル)の会場

※裏面「施設構成の概略図」を参照のこと

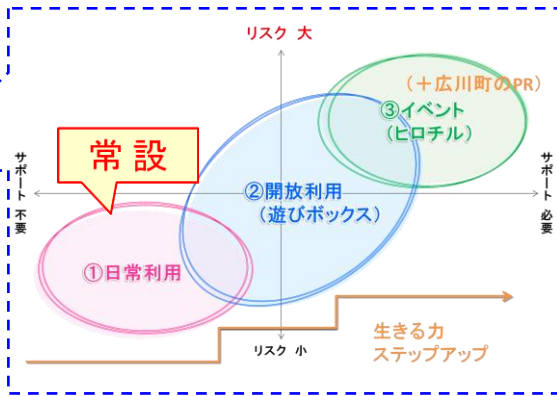
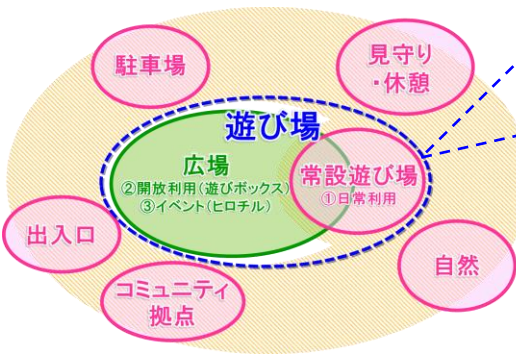
◇ 周辺施設との関連性。

- ・ 藍彩市場、カフェとの相乗効果を狙う
- ・ 既設トイレの使用
- ・ 将来的には、小学生を対象とした遊び場としてグリーントパークを活用展開したいという構想はあるが、まずは対象地・対象年齢を絞って成功させたい。

◇ 広川町の子育て世代を中心とした地域コミュニティの拠点となる場所。

# 昨年度 WS のアイデアを棚卸した後、日常の利用イメージをつくりました

## ■施設構成の概略図



公園には、遊び場だけではなく、見守り・休憩施設や駐車場など様々な施設で構成されます。今回のWSでは、ピンクで囲んだ日常利用部分(常設施設・遊び場)について検討しました。遊び場については、今後の支援体制づくりにより設計に反映させていきます。

## ■昨年度 WS のアイデアの棚卸し

◎昨年度 WS では、**整備対象地・子どもの対象年齢は未定**でした。

### 保育士ヒアリング

「こんな公園なら行きたい」というテーマで意見・アイデア出し

### 住民参加 WS6

公園整備対象地として竜光寺公園と藍彩市場委横の広場について意見交換

◎今回の**整備対象地と対象年齢にそぐわない**ものに×をつけました(項目左は×の数、回答数:20)

	(昨年度) 保育士ヒアリング			(昨年度) WS6意見交換
	自然	遊具	地形	
遊び	0 芝生	0 砂遊び	1 大山・小山	1 イベントパーク
	0 散歩	8 アスレチック	4 泥の山	1 芝生広場
	4 自然観察	3 ボール遊び	15 草スキー	0 小さい子ども用遊具(0~2歳)
	8 食育	7 鉄棒	3 転がれる斜面	
	15 農業体験	5 うんてい	7 山登り	
	3 どんぐり・落ち葉拾い	3 トランポリン	<b>その他</b>	
	7 木登り	10 ターザンロープ	0 水遊び(噴水・せせらぎ)	
	10 ツリーハウス	4 ブランコ	5 ピオトープ・生き物観察	
			4 ボール遊び	
			13 自転車練習	
見守り	0 屋根(日除け・雨除け・雷除け)	×	トイレ → 藍彩市場横	0 ピクニックパーク
	0 おしゃべりを楽しむ空間	0	手洗い・足洗い場	
	13 BBQをする場所	0	ベビーカーが使いやすい	
	2 お弁当を食べる場所(ベンチ・テーブル)	0	安全な出入口	

### 追加アイデア

- ◇ 熱くならない素材の遊具
- ◇ 自然観察、四季を感じる樹木
- ◇ 親水広場・小川・池など(夏だけ→冬は…?)
- ◇ 裸足で遊べる、寝転がれる芝生、斜面 など

- ◇ テーブル・ベンチ
- ◇ テント・日除け・開閉式の屋根、ミスト付きの屋根
- ◇ 横断歩道、フェンス、安全な動線、夜間(オープン?)
- ◇ 手洗い場 など

## ■子どもと一緒にどんな過ごし方をしますか…?

家庭に未就学児がいると想定して、日常利用で「(仮称)藍彩子どもの遊び場」に子どもを連れてきたとして、**どのような過ごし方をしたいか**を考えました。

まずは“①親子または家族だけで行く”“②友達家族と一緒に行く”の2つの利用シーンから考えやすい方を1つ選び、さらに季節を、気候の穏やかな春または秋、気候の厳しい夏または冬のグループに分け、その中でどちらかを選んで利用時間やアクセス手段、具体的な利用シーンのストーリーを考えました。

1 番多い利用時間  
11:00~15:00

アクセス手段は  
全員が車

### 春

- ◇ 遊具で遊んだ後、おやつタイム  
◇ お花を摘んで首飾りづくり  
◇ お弁当を持っていってお花見  
◇ 親は見ているだけ
- ◇ 友だち家族と集まって BBQ  
◇ お花見ができる  
◇ 子どもたちは公園で遊んで、親たちはカフェで休む

### 秋

- ◇ 落葉拾い、どんぐり取り  
◇ グリートパークを散歩して景色を楽しむ
- ◇ ママたちはカフェでのんびり、パパたちが子どもを遊ばせる  
◇ 落葉拾い(木の名前があるといい)、紅葉の中で写真撮影

### 夏

- ◇ 子どもは浅い水辺で遊び、親は日陰で見守り  
◇ イスとテーブルの近くにミスト  
◇ 見守りは楽な方がいい
- ◇ 子どもと一緒に水遊び  
◇ 藍彩市場に着替えスペースがあれば、着替えてからみんなとカフェでランチを食べる

### 冬

- ◇ 遊具で遊ぶ  
◇ 風の当たらない所で日向ぼっこ  
◇ 氷を見つけて触る  
◇ 汗をかくくらい体を動かす  
◇ 室内でランチ  
◇ 買物ついでに、子どものストレス発散に立ち寄る